

2009年8月10日

宇都宮大学国際学部
国際学特殊講義1受講生の皆様へ

御礼と御願い

株式会社 開倫塾
代表取締役社長 林明夫

<御礼>

本日は社用のため本講座提供企業の代表としての御挨拶ができず申し訳ありませんが、私は開倫塾代表の林と申します。(宇都宮大学懇談会の委員と宇都宮大学大学院工学研究科の客員教授を拝命している者でもあります)お忙しい中、本講座の講義を御担当頂きます神長善次大使に心から御礼申し上げます。又、お忙しい中、本講座の開講の御挨拶を賜りました宇都宮大学国際学部長岡田三郎先生に心から御礼申し上げます。最後になりましたが、本講座の受講の申し込みを賜りました学生の皆様、市民の皆様にも心から御礼を申し上げます。有難うございました。

本講座は本年度で4年目に入ります。折角の機会なので、どのような経緯で本講座がスタートしたかご参考までにその経緯を述べさせていただきます。5年前に、当時宇都宮大学学長であった田原博人先生(前々学長)から宇都宮大学国際学部にて外交論の講座がなく困っているのを協力して欲しい旨、当時、栃木県経済同友会国際化推進委員会の委員長をしていた私に直接要望がありました。栃木県経済同友会は栃木県の国際化のために宇都宮大学に国際学部を設立することを栃木県知事に提言書を出し、又、国際学部設立後も大学院の設立を県知事や学長先生に提言し続けておりましたので、田原学長よりの直接の御要望を現実化するため、私の尊敬する神長善次大使に御依頼させていただきましたところ、御快諾を頂くことができました。このような経緯で当時の北島学部長先生の御協力、御指導のもと、株式会社開倫塾の社会貢献活動として宇都宮大学への寄付講座として翌年から本講座がスタートし、本年度で4年目を迎えるに至ったものであります。

神長大使、および国際学部長岡田三郎先生、受講者の皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。

<御願い>

本講座は本日から3日間の集中講座であります。過去3年間の経験をふまえ、受講生の皆様は次の点に御留意の上、受講して頂きますよう、予め御願い申し上げます。

- (1) 大使に対し礼を失わないよう真剣な態度で講義にお臨み下さい。
- (2) おしゃべりやケータイは絶対にしないこと(ケータイは電源を切り、カバンの中へ入れておくこと)
- (3) 授業中の居眠り(特に机の上につぶせになって眠ること)はくれぐれもお避け下さい。
眠りたい人は外に出て眠って下さい。
- (4) 前列から着席を御願いします。
(後方にかたまらないで下さい)

本講座を通じて神長大使から皆様が多くのことを学ばれ、皆様の「人生の成功」と、皆様の御活躍を通じて「正常に機能する社会」が実現されますよう祈念申し上げます。

願わくば、本講座が神長大使を中心にしたアシュラムのような学びの場になりますようお祈り申し上げます。

感謝